勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2015年　第153号　平成27年3月議会についてお知らせします

特集記事

青年会議所と市議会 対談！

平成２７年新年度予算成立！

特　　集	２P・３P
新年度予算概要	４P・５P
議会審議結果	６P・７P
委員会活動報告	８P
一般質問	９P~11P
編集後記	12P

平成27年５月
勝浦市議会報
編集委員会
0470-73-6662

特集記事

青年会議所と市議会

特集記事第２弾は、今年創立５０周年を迎える「一般社団法人勝浦いすみ青年会議所」の皆さんと対談です。

さて、今回はどのような意見が飛び出すでしょうか？

地域活性の為には、近隣市町村と連携して、この地域を対外にＰＲしていくことが重要だと思います。

【青年会議所とは、どのような団体ですか？】

地域の明るく豊かな社会の実現を目指して、日々活動している20歳から40歳の青年の集まりです。約10年前にエリアをいすみ市、大多喜町、御宿町に拡大し、組織名称を「勝浦いすみ青年会議所」と変更しました。本年度は、創立50周年を迎えます。

現在の会員数は27名で、うち女性会員は2名となっています。

【具体的にどのような活動をしていますか？】

主な活動としては、青少年育成事業、まちづくり事業、自己研鑽事業の三本柱で活動をしています。例えば、青少年事業では毎年8月に地域の子ども達と「サマーキャンプ」を実施したり、昨年は「子ども模擬裁判」を実施しました。未来のある子ども達が、将来にその経験を活かせるような、そんな事業を企画・実施しています。

また、二番目の活動のまちづくり事業としては、昨年は「合同企業説明会」を開催しました。これは、勝浦中学校体育館に地元25企業と百数十名の就職希望者を集め、地域主体の企業説明会を実施したものです。実績として、数名の方が地元企業に採用されました。

三番目の自己研鑽事業は、各種研修や勉強会、他団体との交流を行うことにより、自己の研鑽に努めています。

【活動で大変なことは？】

仕事との両立の中で、時間を作るのは本当に大変です。家族に心配や迷惑をかけることも多いです。ですが、ボランティア活動の中で地域の方々に喜んでいただけるとこちらも嬉しくなります。

【この地域の課題は何ですか？】

勝浦市に限らず、夷隅郡市地域は、人口減少により、経済や文化など全てにおいて規模が縮小していくという共通の課題があります。

やはりこれからの時代は、勝浦市だけではなく、近隣市町村と連携をとって、ひとつのパッケージとして対外にこの地域をＰＲしていくことが、重要であると思います。

移住者に対しての支援策の充実や、人口が流出しないよう企業誘致も必要になってくるでしょうし、職場を確保するために起業への支援も必要です。また、都市部への交通アクセスの充実も大切だと思います。

【地域活性のために考えている事業はありますか？】

今年創立50周年を迎え、記念事業として、子ども達に夢を与え、将来に希望を抱いてもらえるような事業を企画しています。また、まちづくり事業についても同様に、11月頃の実施を計画しています。

【市議会や議員のイメージは？】

議会を傍聴したことはありません。しかし、議会報を見て、誰がどういう質問をしているか、それに対して市長がどういう答弁をしているか、興味はあります。同世代の議員の発言や活動はやはり気になりますね。

また、活動されている議員と活動されていない議員の差があるのではと感じることはあります。

【市議会に臨むことは？】

議会の活動をもっとアピールして欲しいです。例えば議会の視察の成果などを公表すれば、我々の活動のヒントになるのではないかと思います。

また、議会の傍聴について、中学生の社会科見学をやるとか、年齢別に傍聴をするとかすれば、市議会に興味が出てくるのではないかと思います。

理事長
滝口裕都さん

専務理事
平川雄一さん

総務室長
女良康文さん

青少年育成・会員
拡大委員会委員
曽我野正樹さん

勝浦市の新年度予算が決まりました！

平成２７年度の当初予算が３月定例会にて可決されました。

当初予算とは、その年度の骨格、つまり市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算です。皆さんから納めていただいた税金の使い道を予算審査特別委員会、本会議などで慎重に審議し、結果、すべての予算案が可決されました。

一般会計予算は７７億２,４００万円で、前年度比２４.２％の減額となりました。

特別会計予算は７０億５,３３９万円で、前年度比１０.６％の増額となっています。

今後も、限られた予算の公平かつ有効な配分を図るとともに、無駄を省くことで経費の削減に務め、健全財政の確保と柔軟な財政運営の実現を目指してまいります。

一般会計予算　７７億２，４００万円

特別会計予算　７０億５，３３９万円

予算総額　１４７億７，７３９万円

平成27年度各会計予算規模

単位：万円・％

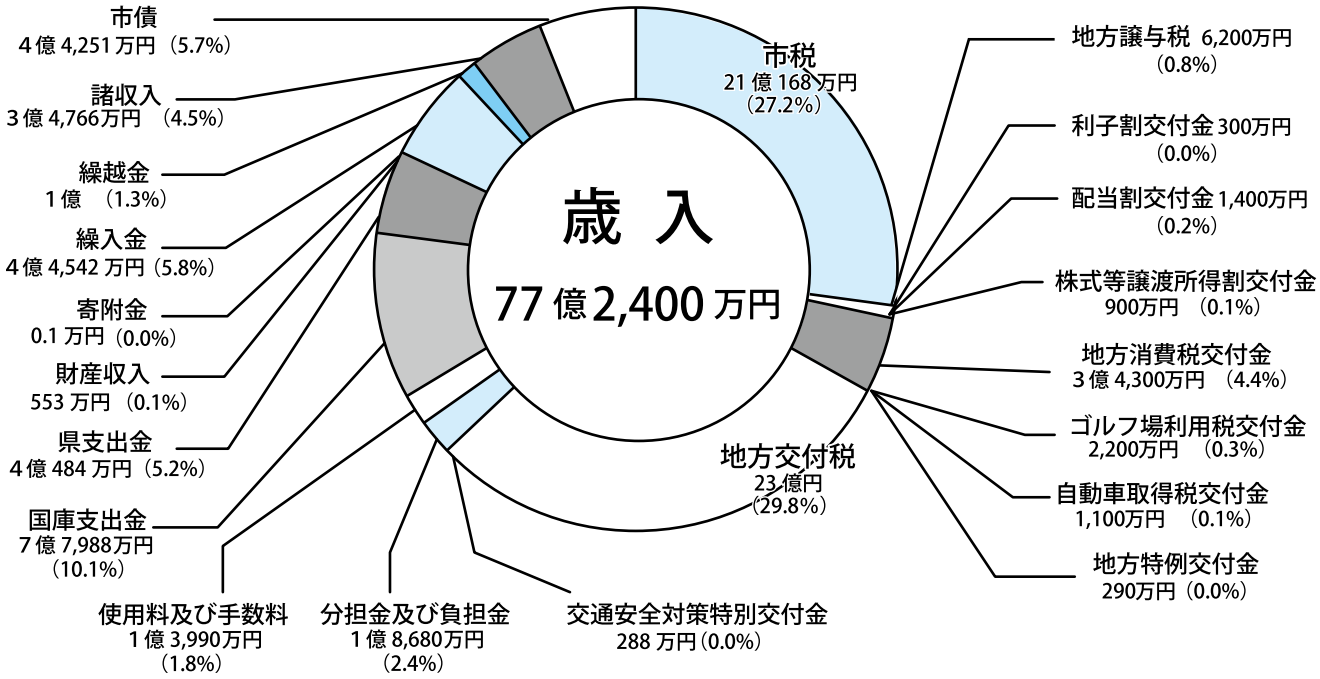
会計名			27年度当初	26年度当初	比較増減	増減率
一般会計			772,400	1,019,400	△ 247,000	△ 24.2
特別会計等	国民健康保険		331,804	292,054	39,750	13.6
		事業勘定	324,999	285,316	39,683	13.9
		直営診療施設勘定	6,805	6,738	67	1.0
	後期高齢者医療		22,166	23,221	△ 1,055	△ 4.5
	介護保険		216,782	217,917	△ 1,135	△ 0.5
	水道事業		134,587	104,364	30,223	29.0
特別会計等小計			705,339	637,556	67,783	10.6
合　計			1,477,739	1,656,956	△ 179,217	△ 10.8

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

一般会計歳入

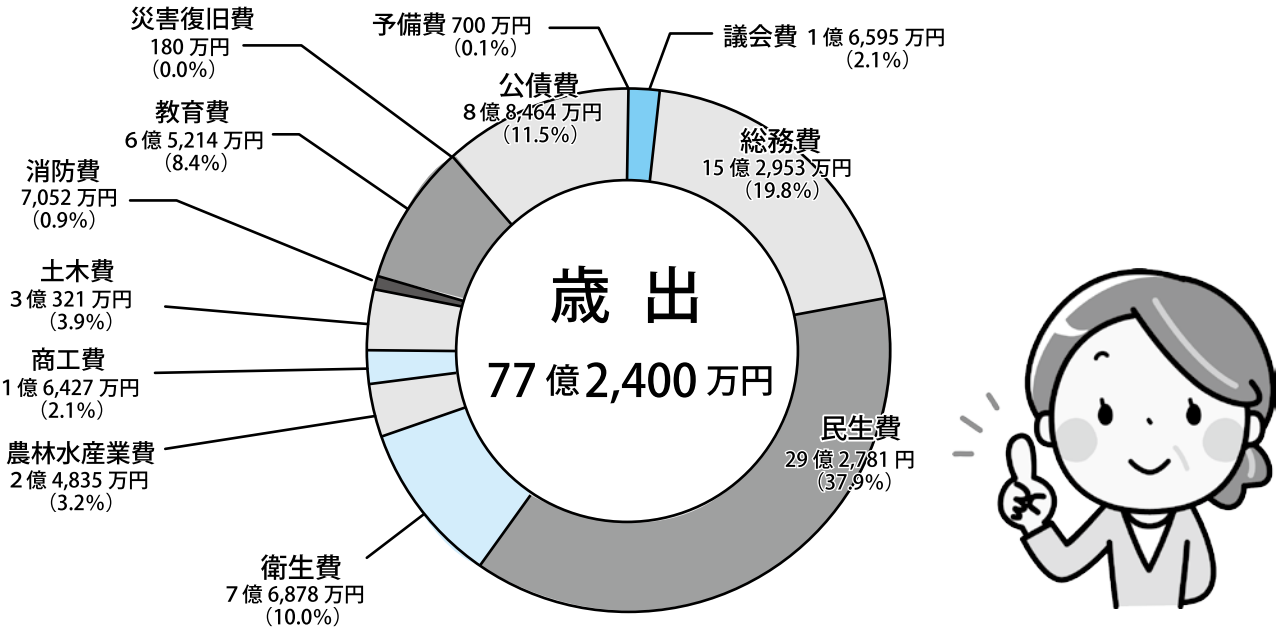
歳入については、市税が２１億１６８万円となっており、歳入全体の約３０％を占めています。また市税については納税義務者の減少などにより前年度比で２，８７２万円の減額を見込んでいます。

市債については４億４，２５１万円を見込んでいますが、無理な借り入れを行わず、健全な財政運営を心がけています。



一般会計歳出（目的別）

歳出については、子どもや高齢者への福祉政策、医療費助成に係わる民生費が最も大きい割合となっています。公債費は過去の市債への返済費ですが、勝浦市の実質公債費比率は、平成２５年度で８．５％となっており、早期健全化基準となる２５％を大きく下回っています。



※予算額は、千円単位を四捨五入して表示している為、合計と内訳の計が合わない場合があります。

平成27年3月定例会　審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会　会期　2月27日～3月18日　20日間

●今回審議された議案

市長提出議案・・・26件
議員提出議案・・・1件
陳情・・・・・・・・・・0件
請願・・・・・・・・・・0件
諮問・・・・・・・・・・1件
合計・・・・・・・・・・28件

議会報は前回より、議会中審議された全ての議案の中から、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えする形式となりました。

審議された全議案については、勝浦市ホームページをご覧いただくか、議会事務局までお問い合わせください。

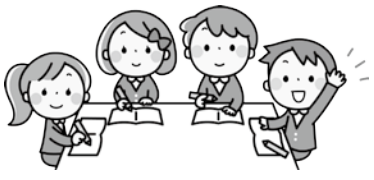
●トピックス　その1

教育委員会が変わります！

議案第10号　地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

法律改正により、教育行政のトップである教育長を「首長が任命」することとなりました。つまり、今までは首長→教育委員のみだった任命権が、首長→教育長、首長→教育委員となることで、任命責任が明確化されました。また、教育委員長と教育長が一体化されました。これにより、第一義的な責任者が教育長であることが明確になり、迅速な課題への対応が期待されています。また、教育委員会による教育長へのチェック機能や教育委員会の透明性についても強化されました。加えて、会議の議事録を作成・公表するよう努めるなど、会議の透明化が更に図られています。

さらに、首長が招集する「総合教育会議」の設置や教育大綱の制定など、民意を反映した自治体のトップと教育行政を執行する教育委員会の連携が図られています。



●トピックス　その2

清海小学校と上野小学校の来年度統合が決まりました。

議案第11号　勝浦市立小、中学校設置条例の一部を改正する条例の制定について

児童数の減少や生徒の教育水準の確保向上の必要性などの理由により、市立清海小学校は閉校となり、市立上野小学校に統合されることが決まりました。統合の時期は平成28年4月となります。

また、市内中学校の勝浦中学校への統合についても協議が始まりました。

市立中学校の統合再編については、平成29年4月を目標として市内3中学校を勝浦中学校に統合する旨の提言がなされており、今後、統合に向けて関係者や保護者の皆さんと意見交換を行う予定です。

お問い合わせ
教育課学校教育係
0470(73)6664

●トピックス　その3

放課後ルームの利用者枠が、小学校6年生までに拡大します！

議案第15号　勝浦市放課後児童健全育成条例の一部を改正する条例の制定について

放課後ルームの利用について、これまで「小学校低学年児童」に限定されていた利用者枠が「小学校児童」に改められ、小学校6年生までの利用が可能になります。内容についての**お問い合わせ　福祉課児童係　0470-73-6618**

場所	住所	電話
かつうら第1放課後ルーム	墨名662番地1こども館内	0470(73)0127
かつうら第2放課後ルーム	墨名733番地1勝浦幼稚園内	0470(73)8255
おきつ放課後ルーム	興津1700番地興津小学校内	0470(76)2615
ふさの放課後ルーム	蟹田222番地1総野小学校内	0470(77)1511
うえの放課後ルーム	植野元宮田34番地上野集会所内	0470(76)0130
とよはま放課後ルーム	新官65番地豊浜小学校内	0470(73)3112

各常任委員会・特別委員会等の活動報告

予算審査特別委員会

ピックアップ！

平成２７年度一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び水道事業会計５会計の予算等を審査するため、７人の委員による「予算審査特別委員会」を設置しました。

３月１２日、１３日及び１６日の３日間にわたり審査し、５会計については、いずれも賛成多数で原案とおり可決すべきものとして本会議に委員長から報告され、可決されました。

■平成２７年度に実施する主な事業　（単位:万円）

土地改良事業（新規）	３２０
有害鳥獣捕獲事業	2,０４６
水産物供給基盤機能保全事業	3,５００
商店街活性化等支援事業	６０７
芸術文化交流推進事業（新規）	1,９８６
芸術文化交流センター管理運営経費（新規）	2,６３９
子ども医療費助成事業（拡充）	3,５３３
放課後児童健全育成事業（拡充）	5,５２３
まちづくり活動推進事業（拡充）	２８４
ふるさと応援寄附者特産品等贈呈事業（拡充）	1,６１９

予算審査特別委員会の様子

◆予算審査特別委員会委員

委員長…刈込欣一　　副委員長…末吉定夫　　委員…磯野典正、岩瀬洋男、土屋元、藤本治、吉野修文

議会改革検討委員会

ピックアップ！

平成２７年６月定例会からインターネット録画中継動画配信が始まります！

勝浦市議会では、市民に開かれた議会と情報の提供を行うため、平成２７年６月定例会から本会議のインターネットによる録画中継動画配信を始めます。

議会インターネット中継システム概要

１．システム構成

①配信用パソコン（デスクトップ１台・ノート１台）

②撮影用カメラ（市執行部側２台・議員側２台）

③動画編集・配信用ソフトウェア等

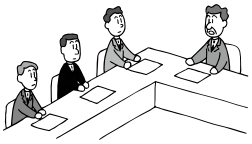
２．配信の方式：YouTubeによる録画配信

（本会議を配信）市ホームページより閲覧

３．議会中継配信開始

議会改革検討委員会及び全員協議会において、議会中継を配信するにあたり「勝浦市議会インターネット録画中継に関する要綱」を協議、制定し、それに基づき平成27年６月定例会から配信を開始することを決定。

市政のココが聞きたい 一般質問



3月4日

佐藤啓史 議員
①命名権（ネーミングライツ）について
②東京オリンピック・パラリンピックに向けて

鈴木克巳 議員
①勝浦市の観光と朝市について
②デマンドタクシーの試行実績と今後の対応について
③平成27年度予算について

藤本　治 議員
①防災・減災対策に関する今後の課題について
②ゴミ袋代値下げとゴミの減量化について
③投票所のバリアフリー化について
④貝掛交差点から中島間の県道拡幅・歩車道分離について

3月5日

戸坂健一 議員
①小学校教科担任制の導入について
②いじめ実態調査について
③土曜授業の実施について
④沿岸漁業におけるサメ被害対策について
⑤浜勝浦川の歩車道整備事業に伴う環境対策について

吉野修文 議員
①環境問題について

一般質問の記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。全文は勝浦市議会会議録をご覧下さい。

佐藤 啓史議員
（新創かつうら）

命名権（ネーミングライツ）について

Q 市有財産の利活用による新たな歳入確保と新しい取り組みによる庁内活性を目的とした命名権、ネーミングライツの導入について、平成23年12月議会でお聞きしました。2年以上経過して市の命名権導入についてのこれまでの取り組み状況についてお聞きします。

A 平成24年10月29日に副市長を委員長、教育長を副委員長、16名の各課等の長を構成員とする命名権等庁内検討委員会を設置し、平成25年11月に検討委員会を開催しました。検討委員会では、施設の更新等の機会を捉え、導入していくという方向性を確認しました。現在整備が行われている（仮称）潮風公園及び公園に架かる橋梁をモデルケースとして、命名権の導入を図ってまいりたいと考えています。

東京オリンピック・パラリンピックに向けて

Q 5年後の東京オリンピック・パラリンピック開催が決定しました。事前キャンプ地となれば、地域のイメージアップや地域スポーツのレベルアップ、選手・スタッフ関係者、マスコミ等の宿泊や滞在などの経済効果も期待できます。そこで、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて、市の見解と今後の取り組みについてお聞きします。

A 本市では、国際武道大学や日本武道館研修センターを初め、スポーツの練習会場やホテル、民宿施設など、誘致を受け入れる体制を整えることが可能であることから、県に対し、キャンプ誘致の意思がある旨を伝えています。今後は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に対する申請を行い、国・県と連携を図るとともに庁内組織を立ち上げ、外部団体を交えた組織をつくり、キャンプ誘致に取り組んでまいりたいと考えています。

潮風公園に架かる橋梁

鈴木　克巳議員
（新創かつうら）

勝浦市の観光と朝市について

Q 勝浦市の将来に向けての観光振興、観光計画についての考え方をお伺いします。

A 市の観光をめぐる現状や動向を踏まえた効果的、効率的な展開が求められることから、観光資源のブラッシュアップ、市民との協働による環境整備、アクセスルート等の整備、観光資源の魅力向上、プロモーション推進、地域産業の活性化、外国人観光客の受け入れ体制拡充を推進する。

Q 観光の中核となっている朝市を継続させていくために、行政も朝市全体の運営に参画していくことが必要ではないかと思いますが、市の考え方をお伺いします。

A 市を含め朝市運営委員会、朝市しんこう会、中央商店会、及び商工会と意見交換を行い、調査検討により活性化に向けた魅力ある朝市を推進する。

デマンドタクシーの試行実績と今後の対応について

Q 試行開始から5か月が過ぎたが、これまでの利用者や地域の方からの運行に対する要望や苦情等の状況や処理状況と今後の対策について伺います。

A 迎え場所周辺の狭隘な道路問題、帰り予約の方法、運行本数や運行時間、共通乗降場所に関する要望があり、検討し見直しを行っています。

また、利用者の利便性に配慮し共通乗降場所の追加、変更などとともに、12月からは、利用者のナンバー制を実施しています。

勝浦の朝市

平成27年度予算編成について

Q 過疎地域指定を受け過疎対策事業への反映と過疎債活用による予算への影響は。

A 過疎地域自立促進計画に基づき、子ども医療費助成事業、遠距離通学児童対策事業等のソフト事業、道路改良や橋りょう整備等に総額5千330万円の過疎債を充当することとしました。

藤本　治議員
（日本共産党）

防災・減災対策と今後の課題について

Q 防災・減災対策の進捗状況と、今後の課題をどう考えているのか。

A ハード面では避難誘導標識320ヶ所、海抜表示標識114ヶ所、避難路整備40ヶ所、避難所等の整備・改修に努め、ソフト面では、津波ハザードマップの作製、地域防災計画の見直し、自主防災組織を5団体から13団体まで増加、各種訓練を実施してきました。

今後の課題については、ハード面は所期の目標をほぼ達成し、ソフト面では、自主防災組織の結成促進と訓練や活動への支援が必要と認識しています。

ゴミ袋代値下げとゴミの減量化について

Q 夷隅郡市2市2町のゴミ袋代の現状はどうなっているのか。

A 勝浦市では1リットル1円のゴミ処理手数料と袋製造業者や小売店の販売価格が加算されています。他では市町で袋を製造し、袋代、販売手数料、ゴミ処理手数料が設定されています。

Q 御宿町では45リットル袋が50円。袋代は15円で処理手数料は35円です。ところが勝浦市は40リットルの袋が65円から67円で販売されている。40円が処理手数料、袋代は25円ないし27円もしている。この差をどう考えているのか。

A 確かにその通りですが、市町で袋を作製しているのと、製作・流通を業者に任せているので違いがあると解釈しています。

Q 勝浦市の袋には、お札の大きさの証紙が貼ってある。これが他の市町とは違う。これを10枚ごとの袋に貼る出荷管理手数料として、1枚につき6円を製造業社に支払っている。この小袋は燃やすしかないと思うが、どう処理するのか。そして、証紙を作る費用はどれほどか。

A 処理方法は、おっしゃる通りであり、証紙印刷代として227万円かかっています。

227万円かけて作製のゴミ証紙

戸坂 健一議員
（新創かつうら）

教育問題について

Q 今回は、これまでの一般質問において執行部から検討、あるいは調査すると答弁された事項について再質問をさせて頂く。

まず、教員の専門性を活かす為の小学校の教科担任制の導入について、どのように検討、または改善したか。

A 現在市内の小学校は学級担任制であるが、理数社など一部教科では選任教員を設けたり、交換授業を実施するなどで対応している。教師の専門性を活かした教科担任制の導入に向けて、県教育委員会に対して引き続き要望を行っていく。

Q 市内小中学校のいじめ問題の改善について、いじめの実態把握について改善を検討するとのお答えを頂いたが、どのような改善がなされたか。

A いじめ問題を把握するための「いじめ実態調査」について、年5回の実施であった調査回数を平成25年度以降は、毎月実施している。いじめ報告件数は、減少傾向にあり、平成26年度は、小学校4件、中学校3件となっている。引き続きいじめ問題の把握・改善に努める。

Q 土曜授業の実施について、どのような調査研究・検討がなされたのか。

A 県主催の研修会への参加を通じて土曜授業について、研究検討している。今後も先進事例を参考にし、慎重に検討したい。

Q 教員の多忙感の解消について、「学校職員の労働時間の把握、適正管理に努める。」と答弁された。

教育改革を進める為にはまず教員の勤務体制を改善しなければならない。その後、教員の業務精選など処遇について改善はあったか。

A 参加行事数や出張などの件数はむしろ増加傾向にあり、改善は見られていない。

業務の効率化等、会議のスリム化等多忙解消の為の様々な方策に取組んでいく。

他地域の土曜授業実施例（花房小）
教育ボランティアと共に

吉野 修文議員
（新世会）

環境問題について

Q 浜勝浦川の汚濁の原因と今後の対応をどのように進めるか。

A 観光立市である本市として環境整備は必須の条件で、行政だけでなく市民挙げて実施すべきと考えます。

汚濁の原因は生活雑排水や単独浄化槽の不適切な管理、また事業所から出る排水が主な原因です。流域住民への啓蒙文の回覧、事業所に対する指導、河川周辺の清掃活動、食用油のリサイクル等の啓発を実施します。

Q 有用微生物群ＥＭ活性液の使用を一旦休止し、河川への影響を分析検討していると、環境白書にあるが、結果を伺います。

A Ｂ1グランプリ開催に伴い浜勝浦川の清掃、また現在歩車道整備工事のため、検証に至っておらず、工事完了後に検証します。

Q 浜勝浦川の一部を暗渠（歩車道整備）工事しているが、今後悪臭対策はどう実施するか。

A 水質等も含め、悪臭の状況等を検証し、流域住民に対し、河川浄化対策の周知徹底を今後も図ります。

Q 市内各地に不法投棄される廃棄物は、どのような物が多いか。

A 国道等の道路沿いには、瓶、缶や生活ごみ等で、通行量の少ない道路の崖下などにはテレビ等の家電製品や建設廃材等が投棄されている状況です。

Q 廃棄物の不法投棄に対する啓蒙活動は何を主として実施しているか。また不法投棄防止啓発看板は、市内のどのような場所に何枚くらい立てられているか伺います。

A 広報紙やホームページにより、市民に周知し、河川の水質汚濁につきましては、使用済み食用油のリサイクルや合併処理浄化槽の設置推進を周知していきます。

不法投棄啓発看板は、不法投棄多発場所の道路沿い等に、枚数については、平成26年度までの6年間で、140枚を設置しました。

浜勝浦川の状況

きみの未来、あなたの未来

勝浦中学校３年
吉岡 真実さん
よしおか　まなみ

私は将来、だれとでも笑顔でいられる小学校の先生になりたいです。

きっかけは、小学校の６年間を毎日楽しく過ごせたことが思い出に残っているからです。単純なことですが、とても大切なことです。また、その環境を作り続けることはとても大変だと思います。ですが、そのような楽しいクラスを作れるのは先生だけだと思うので、絶対に夢を実現させたいです。

私は勝浦が大好きです。私が過ごしたこの勝浦で先生になり、「子ども達の笑顔」を増やすことで、勝浦市に貢献したいです。

議 会 の う ご き

議会のうごきについて報告します
（平成27年２月～平成27年４月まで）

２月２日	議会改革検討委員会	３月２日	本会議
３日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会	４日	本会議　一般質問
	行政視察（松戸市）		全員説明会
４日	議会報編集委員会	５日	本会議　一般質問
４・５日	千葉県南市議会議長会正副議長研修会	６・９日	本会議　質疑
	（栃木県宇都宮市）	10日	総務常任委員会
９日	千葉県後期高齢者医療広域連合議会　定例会	11日	教育民生常任委員会
９日	国保運営協議会	12・13・16日	予算審査特別委員会
12日	議会運営委員会	18日	本会議　最終日
13日	黒船「ハーマン号」慰霊祭		議会報編集委員会
16日	南房総広域水道企業団運営協議会（大多喜町）		
17日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会全員	４月13日	議会運営委員会
	協議会・議会（いすみ市）	14日	千葉県市議会議長会定例総会（千葉市）
23日	議会運営委員会	17日	４月臨時会
27日	３月定例会　本会議		表彰審査委員会
	全員協議会		

編 集 後 記

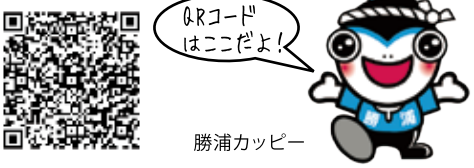
特集記事の取材を通して、市民の皆さんが、この記事を楽しみにされるように思い描きながら、発行できることを強く感じています。

長く続けられるように編集委員一丸で記事に致しました。

議会報編集委員会副委員長　土屋　元

お問い合わせは、勝浦市議会報編集委員会（７３－６６６２）まで

勝浦市ホームページ　http://www.city.katsuura.lg.jp



勝浦カッピー